



口田邦男 議員

**問** 本町職員、町民団体等で不祥事があった。誠に恥じることで、新聞等で話題となり町の汚点となったことは事実である。

**町長** セクハラ・パワハラは何を根拠に認定されるのか。本町に規定はあるのか。

**町長** 安易に認定することは職場での指示や指導に影響を及ぼすのではないかとと思うが、そうした心配はないのか。

**町長** パワーハラ・コメントが否かの判断は、言動等が適正な業務の範囲なのか、

**問** 攻撃的か、社会通念上許されるかなどを多角的に判断する。今回は、関係者の聞き取りを基に事実関係を認定し処分した。今後はハラスメント防止要綱の周知徹底を図り、円滑な業務執行に努める。

**町長** 職員同士のコミュニケーションを図ることで信頼関係が築かれ、良い職場環境になると考える。良好な職場環境づくりに努める。



平成28年の台風10号による大雨で氾濫したペケレベツ川の現在の様子

## 不祥事への対応は

### 町長 良好な職場環境づくりに努める

## 防災対策は万全か

### 町長 大雨や大地震を想定した避難訓練を定期的に行う

**問** 平成28年の台風10号と同等か、それ以上の規模の台風が来たらどうなるのか、最悪の場合の想定はできているか。

**町長** 状況に応じて適宜対応できるように各方面と協定を結ぶなど、対策は講じている。

**町長** 甚大な災害を防ぐことは難しいが、町民の命を守ることを最優先に、避難勧告の発令等を適切に行いたい。最悪の場合の想定はいろいろ考えられ

**問** 胆振東部地震でのブラックアウトによる被害と対策は。

**町長** 約2日の停電で、生乳廃棄、冷蔵・冷凍商品廃棄や工場稼働停止などの影響が出た。酪農家の非

**問** 近い将来、大地震は起こりえる。早急に対応すべきと考えますが、対策を伺う。

**町長** 普段から自分の命は自分で守るを基本に、自主防災組織活動に対しては

**問** あらゆる災害を想定した全町的な防災訓練を行うべきと考えますが、いかがか。

**町長** 職員を派遣し支援している。

**町長** 昨年、大雨洪水を想定した避難訓練を行った。今後も大雨や大地震を想定した避難訓練を定期的に行う。



佐藤幸一 議員

### 町長 安全面を最優先に考えると設置は困難

## JR十勝清水駅に構内通路を設置しては

**問** エレベーターの設置には多大な費用を要し、早急な対応は困難であるとのことなので財政負担が少ない対策を提案したい。「構内通路」「構内踏切」を設置してはどうか。跨線橋を使わずに駅舎とホームが結ばれる。

全国的には跨線橋や地下道の整備、駅舎の高床

**町長** 「構内通路」についてJR北海道釧路支社に尋ねたところ、道内にもいくつか設置されているようであるが、そのいずれも国鉄時代に設置されたものであり、安全性の確保のため新たな構内通路の設置は行っていないとのこと。



健康な人でも、重い荷物を持って長い階段を上るのはつらい...

列車乗降利用者の安全面を最優先に考えると、設置は困難である。

## 清水高等学校の振興は

### 教育長 ニーズを把握し、支援策を検討する

**問** 教育行政執行方針に「清水高等学校の振興」とあるが、3行のみで取り組み方がわからない。12月の定例会で教育長は、「プロジェクトチームの設置により意見やアイデアを提案してもらっている」と言っていたが、どのような提案があったのか。

**教育長** 具体的な意見や提案は現在検討中で、今後は高校生・中学生を対象にアンケート調査を行い、高校を選ぶ上で何を基準とするのかニーズを把握し、その結果を基に具体的な支援策を検討する。昼食の確保として学校給食の提供は考えていない。高校の生徒会でも改善に向けて何らかの対応を検討しており、その結果により手伝えることがあれば協力していく。



清水高等学校の生徒会でも、魅力ある学校づくりに向けた調査・研究が行われている